

【少額訴訟の訴状の例】

訴 状

事件名 支払い代金返還及び契約不履行に基づく損害賠償請求 事件
☐少額訴訟による審理及び審判を求めます。本年、この裁判所において少額訴訟による審理及び裁判を求めるのは**1回目**です。

東京簡易裁判所 御中

平成26年1月16日

原告（申立人）

〒〇〇〇-〇〇〇〇

東京都〇〇区〇〇1-1-1

甲 野 太 郎 ㊟

電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 FAX 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

原告(申立人)に対する書類の送付は、次の場所に宛てて行ってください。

☐上記住所等

被告（相手方）

〒〇〇〇-〇〇〇〇

東京都〇〇区〇〇1-1-1

乙 山 次 郎 ㊟

電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 FAX 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

勤務先の名称及び住所

東京都〇〇区〇〇1-1-1 乙山商事株式会社

電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 FAX 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

【訴額等】

訴訟物の価格 金●●万円

帖用印紙額 金●千円

予納郵券 金●●●●円

【請求の趣旨】

1 被告は原告に対して、連帯して次の金員を支払え。

金●●万円

上記金額に対する

令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇日まで、

年6%の割合による金員

2 訴訟費用は被告の負担とする。

との判決及び仮執行の宣言を求めます。

【請求の原因】

(契約1)

1 原告は、令和○年○月○日に被告と「営業提携に関する覚書」（甲第1号証）の締結をし、履行期日を令和○年○月○日と定めた上で、その対価として被告に令和○年○月○日に金15万円を支払った。（甲第2号証）

これに対し、被告は本覚書第6条にあるように、令和○年○月○日までに原告の事業に関するコンテンツを作成し、そのバナーを被告が運営するサイト「○○○.com」のトップページ等に掲載すると約定したが、被告は履行期日が徒過したにも拘らず、当該ページへの掲載を怠っている。（第3号証）

また、本覚書第6条において定めた進捗報告についても、原告が再三にわたりこれを求めたにもかかわらず、被告は令和○年○月○日に1回行った（甲第4号証）だけであり、かつ、その内容について具体的な説明を原告が求めたにもかかわらず、その義務を果たしていない。

※ 以下略

【添付書類】

- 甲第1号証 営業提携覚書
- 甲第2号証 領収書（令和○年○月○日）
- 甲第3号証 サイト画面画像
- 甲第4号証 乙からの報告メール
- 甲第5号証 サイト作成の設計資料
- 甲第6号証 被告からのメールの写し
- 甲第7号証 被告会社の履歴事項全部証明書